

# 人口減少対策の施策体系図

資料6

## I 出生率を高める施策(自然減少を食い止める)

### 施策体系

1. 総合的な結婚支援策の強化

2. 妊娠・出産のための環境整備

3. 子育て支援策の充実

4. 教育に係る経済的負担の軽減

5. 仕事と子育ての両立

6. 女性が活躍しやすい社会づくり

### 【中間まとめ】

～結婚・妊娠・出産・子育てを通じた切れ目のない支援の強化～

・未婚でも結婚したいと思っている若者は多いが、異性との出会いが少ないことから、「仲人機能」の強化や出会いの機会の拡大などの支援が必要。

・経済的な不安により、結婚や妊娠・出産をためらう者も多いため、その対応が必要。

・子育てに関して頼りになる近親者等が少なく、親が不安を抱えて孤立しがちであることから、保育士からの助言を受けたり、同じ立場の親同士がつながり合える機会の提供の充実が必要。

・企業内での子育てしやすい制度の一層の整備や、経営者・管理職の制度利用等への理解の拡大が必要。

## II 人口流出を防止する施策(社会減少を食い止める)

### 施策体系

1. 若者が本県にとどまり働ける雇用の場の創出

2. 移住・交流居住・Uターンの促進

3. 交流人口の増加

4. 県内高等教育機関の活用

5. 文化や地域の特色を生かした魅力の向上

6. 安全安心で住みやすいまちづくり

### 【中間まとめ】

～職場・雇用の創出、本県の魅力発信～

・若者が本県にとどまり働き続ける雇用の場を確保するため、地場産業の振興や企業誘致、新規企業の創業が必要。

・大学等への入学者・卒業者、30～40代転職者等に対する県内企業(職場)等の情報提供が必要。

・新幹線金沢開業を活かした交流人口の増加対策、移住・定住対策の強化が必要。